



お手入れ

毎日のホコリはホウキや掃除機で取り、乾いた柔らかい布で空拭きするのが原則です。汚れが目立つ所は、固く絞った雑巾で速やかに拭き取って下さい。その後、乾いた柔らかい布で空拭きして下さい。

※化学雑巾を水濡れ箇所には絶対使用しないでください。床表面が白っぽくなるおそれがあります。
※化学雑巾を床上に長時間放置しておくことと変色するおそれがあります。



ひどい汚れ

掃除機でほこりを取り、固く絞った雑巾か床用洗剤や中性洗剤を含ませた雑巾で、汚れを拭き取ってください。

※ただし、濡れ雑巾を頻繁に使用すると床表面にひび割れが生じることがあります。ご注意ください。

【子供が落書きをしてしまった…】

・クレヨン、マジック、水性インキ等が付着した場合、アルコールまたは染み抜き用ベンジンを含ませた布で軽く速やかに拭き取って下さい。

【火のついたタバコを落としてしまった…】

・タバコやアイロンなどの焦げ跡は一度つくと取ることはできません。ご注意下さい。



こぼし水等を

速やかに乾いた布で水分を拭き取ってください。特に色のついた液体（しょうゆ等）はすぐに拭き取ってください。

※万一、放置して水分を吸ってしまった場合、シミ、木の表面が収縮により反り、割れ、または塗膜が亀裂し剥離が起きる場合もございます。

【ヘアークラー剤などをこぼしてしまった…】

・すぐに拭き取って下さい。放置しておくことと取れなくなります。色のついた液体をご使用の際は床の上にカバー等を敷くことをお勧めします。



ワックスかけ目安・塗り方

店舗は1ヶ月ごとに、普通住宅は3ヶ月から半年に1回はワックスをかけていただくと、美しい状態が保たれます。ワックスは使用方法を誤ると白くなったり粒状になったりします。ワックスがけの際は以下の通り行ってください。

①天気の良い日に行います。

・風通しを良くします。（※室温が5℃以下や、湿度が極端に高いときは床面が白くなる場合があるので、ワックスがけは避けて下さい。）

②フローリング表面のゴミ、ホコリ、汚れを取り除きます。

・床表面の汚れは、中性洗剤を水ですすめて拭き取ります。※油分が床表面に残っていると、ワックスのハジキ、白化の原因になります。

・洗剤は雑巾にしみ込ませ、固くしぼってから汚れを取り除いてください。その際、洗剤が溝に溜まらないようご注意ください。

万一、溝に溜まった場合はすぐに拭き取って下さい。

※ワックス剥離剤は、床材の表面塗膜を侵しますので、絶対に使用しないでください。

③水拭きをします。

・固く絞った雑巾で、床表面の洗剤を完全に拭き取ります。※洗剤分が床表面に残っていると、ワックスのハジキ、白化の原因になります。

・洗剤はすぐに拭き取ってください。溝にも残らないようきれいに拭き取ってください。フローリングの反り、割れなどの原因になります。

④完全に乾かします。

・水拭き後、完全に乾くまで待ちます。※乾燥が不十分ですと密着不良になり、ワックスがきれいにのらなかったり白化の原因になります。

⑤ワックスを塗ります。

※水性樹脂ワックスをご使用ください。使用法は、ワックスの説明書に従うか、または塗料メーカーにご相談ください。

※塗布量を誤ると、塗りムラ、艶ムラの原因になります。

⑥完全に乾かします。

・ワックスが完全に乾くまで歩かないでください。※乾燥が不十分ですと、ワックスがきれいにのらなかったり、白化の原因になります。



注意事項！

※ECOウレタン6面（床暖対応）塗装品のお手入れについて

- ・お手入れの際は床暖房のスイッチを切り、フローリングが冷えてから行ってください。
- ・水拭きする場合も床暖房のスイッチを切り、フローリングが冷えてから固く絞った雑巾を使用して下さい。
- ・ワックスがけも床暖房のスイッチを切り、フローリングが冷えてから行ってください。

ワックスが完全に乾くまで、床暖房のスイッチは入れないでください。

（床暖房中にこれらの作業を行った場合、フローリング表面のひび割れ、変色等の原因や床暖房機器の故障の原因となります。）

ECOウレタン6面塗装(床暖対応)とは…

F☆☆☆☆塗料を使用し、フローリングの含水率を通常より低い状態（カマ出し直後平均7%以下、通常は9%以下）で6面を塗装します。

それにより、熱を加えても収縮しにくく、外気の湿気も吸いにくくなります。よって通常の塗装より、より強く環境に対応できます。

※木の風合いを保つため絶乾状態ではありません。ECOウレタン6面塗装（床暖対応）を施してあっても、**無垢フローリング仕上げの床暖房は暖房感をあくまでも向上させたり、底冷え防止を補う補助暖房としてご使用ください。** 設定温度は“中”以下（30℃以下）をおすすめします。高温（30℃以上）

または長時間の使用・環境等によっては収縮が著しくなり高温であればあるほどフローリング実部分に大きな隙間や割れ等が発生することもあります。

（床暖房を使用しない場合でも調湿機能が働き若干の隙間ができます。）場合によっては5mm程縮むこともあります。どこが何mm縮むかを予測することは不可能です。ご理解の上ご使用頂きますようお願い致します。木の性質上、季節によって伸縮します。特に表情に特徴的なキャラクターがあるグレードの商品ほど、伸縮等の変化が起こりやすいのはやむを得ないことです。